

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 まち資源 室 文化振興 課

1. 基本情報

1001

施設名	伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）		
施設の設置目的	市民の芸術、文化活動を推進し、文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：歴史・文化 実施施策：芸術・文化活動の促進		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	165, 000	今年度の実績値 168, 013

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	来館者数 (人)	229, 671	67, 379	121, 675	153, 522	151, 395	85, 968	168, 013
	貸し室稼働率 (%)	47	30	39	39	41	35	40
	延べ事業開催回数(回)	35	31	46	53	63	27	74
	延べ事業参加者数(人)	21, 999	8, 321	20, 753	25, 384	32, 420	15, 289	32, 701

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入	40, 858	41, 289	41, 751	41, 299
	事業収入	22, 411	22, 301	37, 041	27, 251
	その他	6, 002	0	409	2, 137
	指定管理委託料	169, 261	184, 219	197, 644	183, 708
	①合計	238, 532	247, 809	276, 845	254, 395
支出	維持管理				
	光熱水費	45, 947	51, 659	55, 688	51, 098
	清掃等委託料	105, 565	107, 723	110, 052	107, 780
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	3, 119	3, 031	2, 956	3, 035
	運営				
	人件費	45, 583	49, 442	57, 096	50, 707
	事業等経費	26, 441	28, 137	38, 539	31, 039
	その他	3, 858	3, 645	4, 637	4, 047
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	230, 513	243, 637	268, 968	247, 706
純収支 (①－②)		8, 019	4, 172	7, 877	6, 689

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	1, 557	2, 404	900	991	1, 167	956
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	218, 046	208, 860	171, 114	202, 243	250, 220	226, 566
	(内、指定管理委託料)	163, 981	158, 486	168, 281	169, 261	184, 219	197, 644
実質経費 (歳出－歳入)		216, 489	206, 456	170, 214	201, 252	249, 053	225, 610

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内の美観維持に努めており、利用者からも高い評価を得ている。 舞台音響や舞台照明設備改修工事にあたり、施設運営に支障がないよう市、舞台管理業者や施工業者と調整を行った。	B	館内の清掃は行き届いており、清潔に保たれている。設備改修や修繕にあたっては、適宜市と協議を行いながら、利用者への影響を最小限に抑えつつ適切に対応している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	財団で策定した人材育成計画に基づいた研修を実施した他、職員を対象にした文化振興施策の勉強会を実施した。	B	計画的に人材育成に取り組むほか、効果的な事業展開のための研修会等を積極的に開催し、職員の資質向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防災管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	組織体制の変更に伴い、緊急時の連絡体制を更新。委託業者と合同で避難訓練を実施した。	B	緊急連絡網や災害時の対応マニュアルを整備する等、緊急時に備えた体制を構築している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者からの声に耳を傾け、運営に活かしており、職員対応について高い満足度を得ている。市と共同で「鑑賞de寄っく！」を実施。中心市街地の回遊性を高めるように取り組んだ。	B	市民と共同で開催する事業を実施する等、利用者の意見を積極的に取り入れることでサービスの向上に努めるほか、引き続き中心市街地の回遊性を高める取組も行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	市民ニーズを考え、幅広いジャンルの多様な世代が来場するランナップの事業を積極的に展開した。	A	幅広い世代に向けた親しみやすい事業を実施する等、来館者数の増加に努めた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	DMやホームページ、SNSなどを活用し幅広い世代に対して積極的な広報に努めた。	B	DM等の紙媒体での情報発信に加え、公式LINEを活用する等、多様な媒体を活用した広報活動に取組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	魅力的な事業を展開することで事業収入の確保に努めた結果、目標を上回った。	B	収支計画に基づき、適正な運営に取組んでいる。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	魅力的な事業を幅広く展開することで、来館者数は昨年度を大きく上回った。鑑賞事業だけでなく、市民企画・参加型事業を積極的に実施することで市民の文化芸術活動を推進する取組も行っている。
総合評価	老朽化による設備等の不具合について、市と十分に協議し、利用者への影響を最小限に抑えつつ、安全を確保した施設管理に努めている。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設の清掃状態について → 「たいへん満足」 54.5% 「満足」 34.0%	・継続して高い満足度を得られているので、適宜、施設の補修を行いつつ、美観維持に努める。
回答者数	・職員の対応について → 「たいへん満足」 46.4% 「満足」 35.5%	・利用者・来館者に対して、親切丁寧な対応を心掛け、より高い満足に繋がるように努める。
4,048	・利用者満足度 → 「たいへん満足」 66.7% 「満足」 20.8%	・これまでも高い満足度を得られているので、高い満足度を維持できるように努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置